

C5 計画

BUS
EVENT
WEB
FREE PAPER
RADIO

のッティ新聞



vol. **10**
Sep. 2008
9月号

野々市町 2万世帯全戸配布

来日メンバーによる学校訪問も行われています



BIG APPLE
in Nonoichi 2008

ビッグ・アップル 11月15日・16日に開催

ジャズファンの間で有名なイベントが、野々市町で開かれていくことを皆さんご存知でしょうか。その名も「BIG APPLE in Nonoichi」。

ジャズは、元々はアメリカで黒人たちが創った音楽。アフリカ系のリズムとヨーロッパ系の西洋音楽が融合した黒人音楽として生まれ、1930年代になると白人音楽家も参加し、フル・バンド編成のシンク・ジャズと呼ばれるスタイルを確立して、アメリカの国民的音楽、ポピュラー・ミュージックとなりました。

1940年代にはコンボと呼ばれる小編成のバンドで即興演奏（インプロヴィゼーション）を重視する色んなスタイルのいわゆるモダン・ジャズが発展し、現在ではニューヨークがこのモダン・ジャズのメッカ（聖地）と称されていて、多様な演奏活動がなされています。

このニューヨークの愛称が「Big Apple」なのです。この名を冠した野々市町のジャズ・イベントは、ニューヨークで活躍中のバンドを招いて、平成7年（1995年）に第1回を行い、以来連続13回開催しました。今年は14回目の開催。野々市にまたニューヨークがやってきます。

音楽が溢れる野々市町に

開催しています。開催費用のほとんどは町からの支援に頼っているのが実態で、それだけに町民ボランティアなどの協力によって手づくりのイベントとして費用の削減に努めています。

今年もニューヨークがやってくるのッティ！



のッティ新聞
9月号 インデックス

わーい、縄文土器を作ったよ。

- ふるさと歴史館で「夏休み古代体験」 2面
- 古代史エッセイ「石川」より愛を込めて 3面

BIG APPLE in Nonoichi
「ビッグ・アップル」の誕生秘話
4・5面

第2回野々市なんでも百景コンテスト
入選作品発表 6面

こんにちは！わが町のオンリーワン
はばたけ！のゝ市人 7面

NYから6人のジャズメン

ニューヨークのジャズメンは毎年学校訪問を続け、子どもたちに音楽の楽しさを届けています。昨年の館野小学校では、演奏終了後のメンバーは子ども達に取り囲まれ、もみくちゃになっていました。

今年もニューヨークがやってくるのッティ！

今年もニューヨークがやってくるのッティ！

今年もニューヨークがやってくるのッティ！

今年もニューヨークがやってくるのッティ！

100満ボルトは野々市町5万人市制を応援しています

60歳以上の方
高所作業等ができないご家族の方
男手が必要のご家族の方

サンキュー友の会

会員様大募集!!

先着1000名様
入会金 1000円
年会費無料

さらに今なら
入会特典として
石川県の
100満ボルトで使える
500円券
プレゼント!!

100満ボルト商品券
¥500

電球交換1つから。おうちの事なら
何でもおまかせください!

出張費 **525円+電球代** ●友の会会員様価格

出張費 **1,575円+電球代+** ●一般価格
一ヶ所交換手数料

たとえは電球交換

お気軽に
お電話下さい

100満ボルト 金沢本店
(076) 294-1011

100満ボルト
COMP
http://www.100mv.com

ビッグ・アップルの誕生秘話

7 (Sat), 8 (Sun) October 1995
Concert 8(Sun) Oct
Open 17:00
Start 18:00
Ticket 全席自由 前¥2000 後¥2500
Place フォルテ・ホール (野々市町文化会館)
15th ムーンライト JAZZ オーケストラ
with
Arnie Lawrence (As) from New York
Junior Mance (P) from New York
Saded Inoue (G) from New York
Calvin Hill (B) from New York
Yoram Israel (Ds) from New York
Chie Ayato (Vo) from Kobe as Guest
Super Clinic
10/7 (土) 13:00-16:00 Rhythm Section etc.
Jan Sappin
20:00- at JO-HOUSE (石川店) Jazz Orchestra Class
10/8 (日) 12:00-14:30
BIG APPLE
in Nonoichi '95 Autumn

ジャズの大御所と意気投合

野

々市町を本拠地にして活動している社会人アマチュア・ビッグバンド「ムーンライトJAZZオーケストラ」は、平成5年(1993年)の「全日本社会人ビッグバンドコンテスト」で優勝。そのご褒美として世界3大ジャズフェスティバルのひとつ「モントレー・ジャズ・フェスティバル・クルーズ」に招かれました。

最

商売ではなく
魂の触れ合い

その際に訪問したニューヨーク総合芸術大学「NEW SCHOOL」で、ジャズのアカデミックな側面と口承による伝統の統合した音楽教育に触れ、教授をつとめるビッグなミュージシャンたちと意気投合。教授側から「君たちの活動している町で本場のジャズのスピリッツを伝えたい、そういうことは出来ないだろうか」という話が飛び出しました。

大の特徴は、ニューヨークから超大物を招くにもかかわらず、プロモーターには来日メンバーのアサインなどの最低限な業務だけを委託し、主力は多くのジャズを通して知り合った素人たちの手づくりで企画・準備・運営していることです。

ミュージシャンたちは、このイベントがスタッフの強力な熱意で催され、商売が目的ではないことを理解しているの、ほとんど実費で来日してくれま

帰国したメンバーは、早速この話を野々市町に打診したところ、「町の国際交流の一環として全面的に協力しよう」と



NYそのままに演奏指導

目

玉は、実はコンサートよりも前日に開催されるワークショップ&クリニク。来日したミュージシャンが、複数の公開された講習会や講座を行います。ニューヨークの音楽学校で行われている指導形式そのものを野々市に持ち込んだ、他の都市の音楽イベントでは見られないユニークな催しです。

講師陣と ジャムセッション

さらに、ワークショップ&クリニクは、ジャズオーケストラ、ピアノ、トランペットなどグループやパートごとに分かれて無料で開催されますが、見学は無料で楽器を演奏しない人でも自由に見学することが出来ます。あなたも是非ワークショップ&クリニクを体験してください。

参加者の声

ビッグ・アップルでは、毎回ワークショップ&クリニクとコンサート来場者アンケート調査を行っています。

過去3年間のデータ

ニューヨーク市からのメッセージ



ビッグ・アップルが4回目の開催となる平成10年(1998年)の春、金沢にあるニューヨーク芸術学校の姉妹校で講師をしていた外国人の方が、パソコン通信でニューヨーク市へ「BIG APPLE in Nonoichi」を紹介する情報を発信しました。

年間約300万件ともいわれるニューヨーク市に向けた情報の中からピックアップされ、それに応えよとの当時のルドルフ・W・ジュリアーニ市長の指示で、ニューヨーク市文化局から次のメッセージが届けられました。

ルドルフ・W・ジュリアーニ ニューヨーク市長
及びニューヨーク市のジャズ関係者一同に代わり、
野々市町と町民の皆様にニューヨークからの熱く
かつ温かいメッセージを伝えるべく、ご挨拶申し上げることは、大きな喜びであります。

ニューヨーク市及びニューヨーク市民は、野々市町と共同で音楽芸術の伝統を育む事業に携われることを誇りに思いますと同時にこの事業の成功を心よりお祈り申し上げます。

ニューヨーク市 文化局
コミッショナー スカイラー・G・チェイピン

「この値段で本物のジャズの演奏が聴けるのは素晴らしいです。野々市町のビッグイベントとしてこの先も続けてほしいです」

男女別の差はあまりなくほぼ半数。年代別では10歳代と70歳代と幅広い年齢層が参加しています。最も多いのは毎回50歳代となっており、家族づれでの参加も多いようです。アンケートに記入された参加者からのコメントの一部をご紹介します。

「ローカルなアマチュアバンドとはいえ、進行から曲紹介までアカ抜けて素晴らしい。野々市町に、ローカルバンドに、乾杯！頑張ってください」

また、最近ではインターネットの普及により、ビッグ・アップルに来場した方々が自分のホームページやブログでいろいろな感動や感想をくわしく表現してくれています。

「埼玉から泊りがけで来たかいがありました」

「戦後多くのジャズを聴いて育った世代としては、本当に生の演奏を久し振りに満喫しました。それにしても入場料が安いのは驚きます。しかし、若いファンが大勢いたのはうれしく思いました」



ビッグ・アップルの歴史は、ののいちタウン情報局
(<http://www.e-camellia.jp>) をご覧ください。



